

# 「子どもの生活実態から出発する人権教育」

## ～子どものくらし、子どもの揺れ、子どものすこさ～



### 第47回「部落問題学習」に関する研究集会

#### 1. 集会開催によせて

【講師 川口成紀さんより】

私たちの目の前には、「部落出身」「外国につながりがある」「障がいがある」「一人親」「友だちとのつながりを築きにくい」「低学力」などの様々なことが原因となり「なんで自分だけ…」「どうせ自分なんて…」と自分を否定したり、自信がもてなかったり、将来に不安を感じたりしている子どもがいます。そんな子どもたちの「気になる言動の背景にある生活実態を知りたい、何とかしたい」と思い、日記の取り組みや子どもとの話し込み、家庭訪問等を行ってきました。そうして見えてきた子どもの「不安や悩み、生きづらさ」について、「つづったり、語ったりする活動」をとおして整理させ、自分の置かれている厳しい生活実態を受け止めたり、自分が大切にされていることに気づいたりする取り組みを進めてきました。

研究集会では、子どもと話したことや日記、家庭訪問などを通して見えてきた「子どもの生活実態」から出発する人権教育について話をさせていただきたいと思います。

今回の研究集会は、三重県人権教育研究協議会の川口成紀さんからお話を聞かせていただきます。川口さんの実践は、気になる子どもの背景にある「くらし」を見つめることから始まります。…「今日も机にあの子がいない」。70年前、私たちの先輩は、「不就学の問題をなんとかしたい」と家庭訪問を繰り返し、差別の現実から学ぼうとしました。川口さんの小学校での実践をもとに、改めて同和教育の大切さを確認し、子どもたちのおかれている現状や私たちの取り組みについて考えたいと思います。

2. 主催 (公社)滋賀県人権教育研究会

3. 後援 滋賀県教育委員会(申請中)

4. 日時 10月15日(木)15:00～17:00(受付14:30)

5. 会場 解放県民センター「光荘」4F 大ホール

6. 内容 講演と意見交流

「子どもの生活実態から出発する人権教育」～子どものくらし、子どもの揺れ、子どものすこさ～

講師 川口 成紀 さん(公益社団法人三重県人権教育研究協議会)

7. その他 ・駐車台数が限られていますので、できる限り公共交通機関をご利用ください。

・新型コロナウイルス感染予防対策のため、参加票の提出をお願いします。

・新型コロナウイルス感染者の発生状況によっては集会を中止したり、内容を縮小したりすることがあります。

【「部落問題学習」に関する研究集会 10/15 (木) 参加票】

…10/3 (木) までにご返信ください!

(所属等)

(お名前)

※出席される方は所属等の連絡先(電話番号)をご記入ください。例：〇〇幼稚園 0748-22・・

→ 連絡先

この用紙のまま FAX (077-525-5097) でご返信ください。